



開館10周年記念特別企画展

縄文・法曾焼 —そして未来へ—

中 国山地の山あいに立ち昇る煙——それは、いにしえの文化を今世に伝え未来を拓いていく狼煙。岡山は新見の山間部〈法曾〉の地にある猪風来美術館(新見市法曾陶芸館)。開館以来10年にわたり現代縄文アート作品の展示とともに、縄文スピリットを伝える陶芸教室や縄文野焼き祭りを開催してきました。また一方では地元に伝わる古陶・法曾焼の復興が、法曾焼同好会の絶大な協力のもとに150年ぶりに成し遂げられました。新たな現代縄文芸術を生み出しその魅力を発信してきた10年を、法曾焼復興の歩みとともに作品や写真で総覧する特別展です。ぜひご高覧ください。

2015年 6月2日火～8月30日日

日本最大の縄文土器制作など、縄文野焼き技法の第一人者として知られる作家・猪風来(いふうらい)。猪風来美術館(新見市法曾陶芸館)では縄文野焼き作品をはじめ、法曾焼、絵画など、独自の縄文スパイラル造形による作品二百数十点を常設展示しております。

【開館時間】午前9:30～午後5:00
【休館日】月曜日(休日の場合その翌日)
【観覧料】一般400円／高校生200円
【アクセス】岡山から車で約90分
岡山空港から車で約70分
賀陽ICから車で約45分
新見ICから車で約30分
井倉駅からタクシーで約15分
方谷駅からタクシーで約10分

猪風来美術館
新見市法曾陶芸館
〒719-2552 岡山県新見市法曾609
TEL・FAX 0867-75-2444
<http://www.ifurai.jp/>

